

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ
Fortinet 製品ユーザーサポート

FortiOSにおけるヘアピントラフィック設定の意図しない変更について

(CSB-251211-1)

拝啓、平素は Fortinet 製品サポートをご利用下さいまして誠にありがとうございます。

Fortinet 社より、アップグレード時にヘアピントラフィックに関する設定が意図せず変更される場合がある旨のアナウンスがありました。FortiOS のアップグレードを検討中のお客様におかれましては、下記の内容をご確認いただき、必要に応じて「3.対応策」の実施をお願いいたします。

敬具

記

1. 概要

FortiOSにおいて、ヘアピントラフィック(同一インターフェースで入出力する通信)に関する設定(「allow-traffic-redirect」および「ipv6-allow-traffic-redirect」)が、アップグレード前の設定値に関わらず、強制的に無効(disable)に設定される仕様変更(セキュリティアップデート)が行われました。

この変更により、従来は明示的なファイアウォールポリシーがなくても許可されていたヘアピントラフィックが、アップグレード後に遮断される可能性があります。

2. 対象バージョン

本仕様変更は以下バージョンで実施されています。

項	対象製品(OS)	対象バージョン	備考
1	FortiOS 7.6 系	7.6.5 以降	
2	FortiOS 7.4 系	7.4.10 以降(予定)	Fortinet 社リリース前

3. 対応策

アップグレード前に、ヘアピントラフィックを利用する通信が存在しないかをご確認いただき、必要に応じて以下いずれかのご対応をお願いします。

(1) ポリシー設定の追加

ヘアピントラフィックに該当する通信を許可するファイアウォールポリシーを追加してください。

(2) アップグレード時に変更された設定値の変更

OS アップグレード後に、以下の CLI コマンドを使用して、「allow-traffic-redirect」および「ipv6-allow-traffic-redirect」の設定値を有効(enable)にしてください。

```
config system global
    set allow-traffic-redirect enable
    set ipv6-allow-traffic-redirect enable
end
```

以上